株式会社 エム・システム技研

絶縁2出力超小形信号変換器 ***ピコマル*** シリーズ

取扱説明書	富士通製 FCN 形コネクタ／富士通製 FCN 形コネクタ 16 連ベース	形 式 M8BS－16U2

ご使用いただく前に

このたびは、エム・システム技研の製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。本器をご使用いただく前に、下記事項をご確認下さい。

■梱包内容を確認して下さい

・16 **連ベース** .... 1 **台**

■形式を確認して下さい

お手元の製品がご注文された形式かどうかスペック表示で形式と仕様を確認して下さい。

■取扱説明書の記載内容について

本取扱説明書は本器の取扱い方法、外部結線および簡単な保守方法について記載したものです。

ご注意事項

●供給電源

・許容電圧範囲、電源周波数、消費電力
スペック表示で定格電圧をご確認下さい。
交流電源：**定格電圧** 85 ～ 132 V AC **の場合**
85 ～ 132 V AC、47 ～ 63 Hz、130 VA **以上**
定格電圧 170 ～ 264 V AC **の場合**
170 ～ 264 V AC、47 ～ 63 Hz、130 VA **以上**
直流電源：**定格電圧** 24 V DC **の場合** 24 V DC ± 10 %、2.5 A **以上**

●設置について

- **塵埃、金属粉などの多いところでは、防塵設計のきょう体に収納し、放熱対策を施して下さい。**
- **振動、衝撃は故障の原因となることがあるため極力避けて下さい。**
- **周囲温度が** 0 ～ 55℃ **（交流電源用は** 0 ～ 50℃**）を超えるような場所、周囲湿度が**30～90 % RH**を超えるような場所や結露するような場所でのご使用は、寿命・動作に影響しますので避けて下さい。**
- **配線などで本体の通風口を塞がぬようご注意下さい。**

●配線について

- **配線（電源線、入力信号線、出力信号線）は、ノイズ発生源（リレー駆動線、高周波ラインなど）の近くに設置しないで下さい。**
- **ノイズが重畳している配線と共に結束したり、同一ダクト内に収納することは避けて下さい。**

●その他

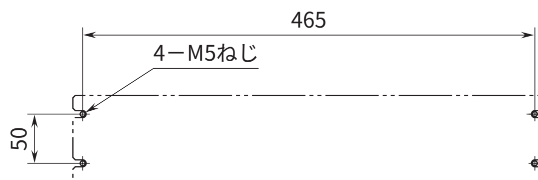
- **本器は電源投入と同時に動作しますが、すべての性能を満足するには** 10 **分の通電が必要です。**

各部の名称

■背面図



取付方法 （単位：mm）

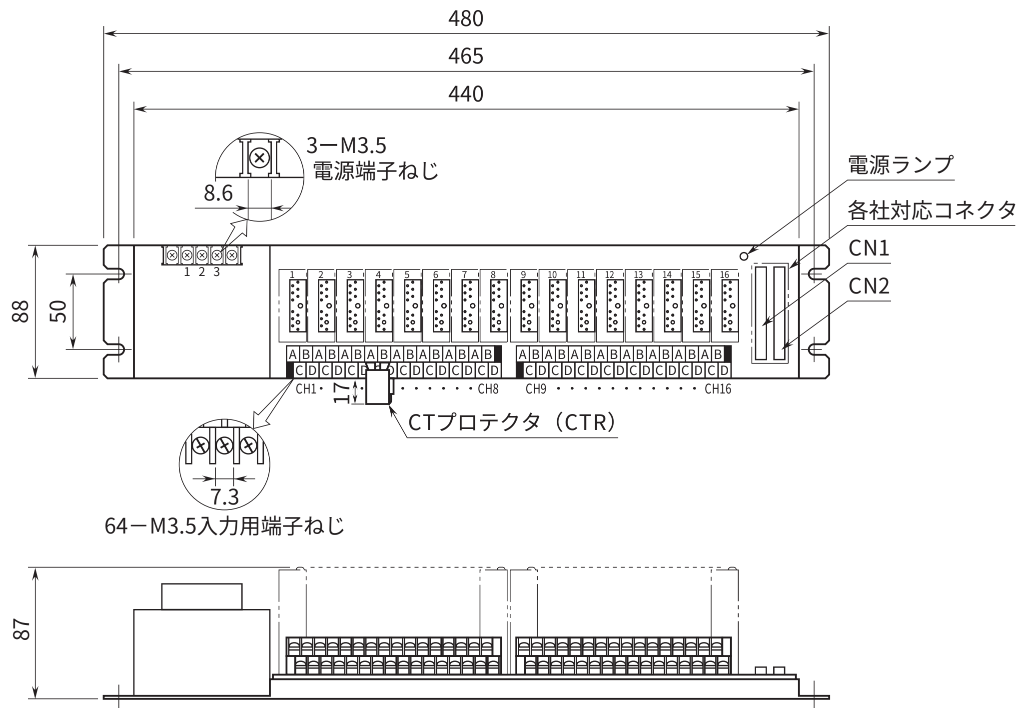


接　続

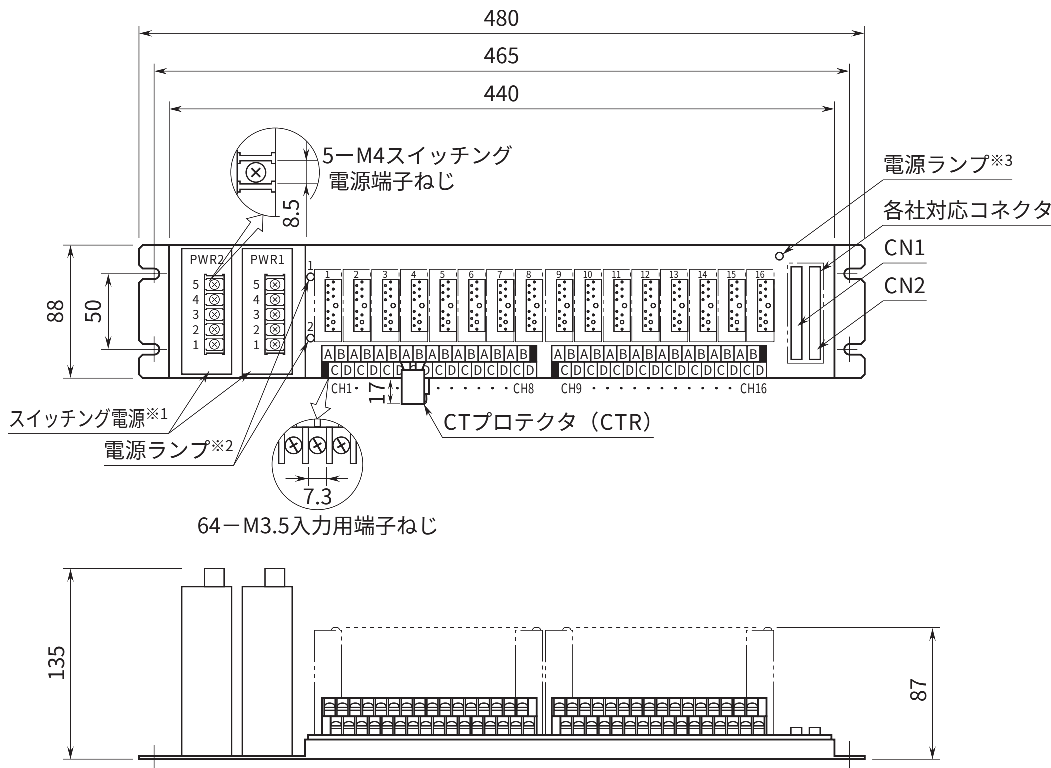
各端子の接続は次ページを参考にして行って下さい。

外形寸法図（単位：mm）

■ M8BS − 16U2 − K、R



■ M8BS − 16U2 − KK、L



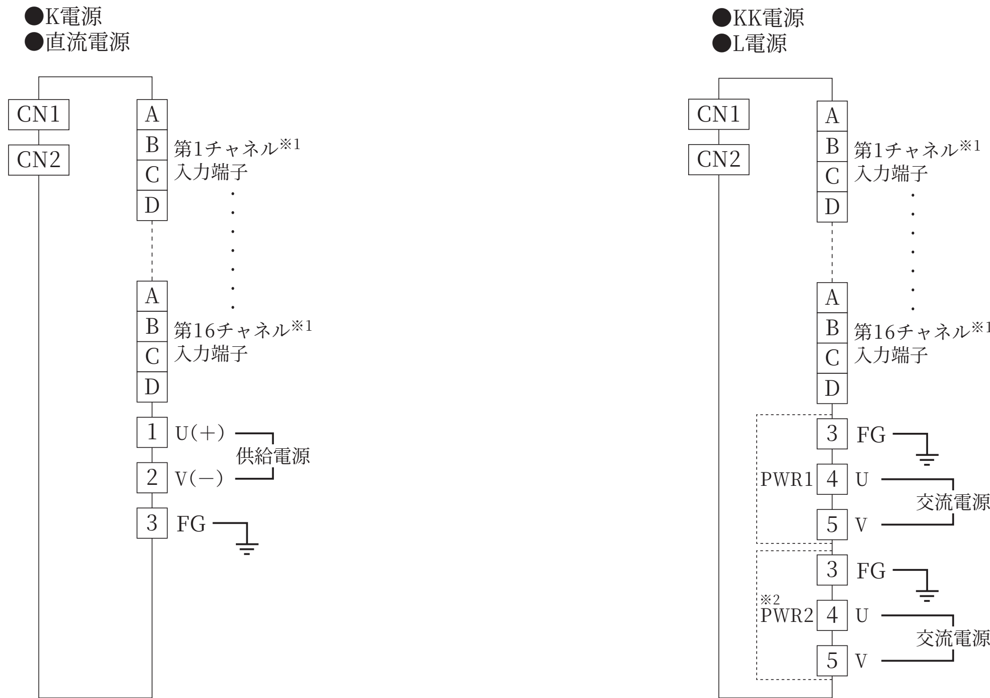
※1、PWR2は2系統電源時のみ付きます。
※2、KK電源時のみ付きます。
※3、L電源時のみ付きます。

コネクタ対応表

入出力コネクタ：**富士通製** FCN － 364P040 － AU
CN1：**第** 1 **出力信号または入力信号**
CN2：**第** 2 **出力信号または入力信号**

ピン番号	ユニット信号	ピン番号	ユニット信号
A1	ch.1 +	B1	ch.1 –
A2	ch.2 +	B2	ch.2 –
A3	ch.3 +	B3	ch.3 –
A4	ch.4 +	B4	ch.4 –
A5	ch.5 +	B5	ch.5 –
A6	ch.6 +	B6	ch.6 –
A7	ch.7 +	B7	ch.7 –
A8	ch.8 +	B8	ch.8 –
A9	ch.9 +	B9	ch.9 –
A10	ch.10 +	B10	ch.10 –
A11	ch.11 +	B11	ch.11 –
A12	ch.12 +	B12	ch.12 –
A13	ch.13 +	B13	ch.13 –
A14	ch.14 +	B14	ch.14 –
A15	ch.15 +	B15	ch.15 –
A16	ch.16 +	B16	ch.16 –
A17 ～ A20、B17 ～ B20 **は不使用**			

端子接続図



※1、M8YS□、M8YC□挿入時は、入力／出力が逆になります。
入力信号は CN1、またはCN2のどちらか一方をご使用下さい。
※2、PWR2はKK電源時のみ付きます。

点　検

①本体および変換器の端子接続図に従って結線がされていますか。
②供給電源の電圧は正常ですか。
③取付、環境条件は正常ですか。
以上の項目をご確認の上、運転を開始して下さい。

保　守

交流電源タイプの場合は、保守用として下記の電源をご用意しています。

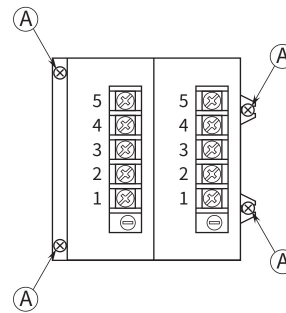
・85 ～ 132 V AC（シングル電源）：HDC6 － 1
・85 ～ 132 V AC（2 系統電源）：HDC4 － K － R
・170 ～ 264 V AC：HDC4 － L － R

電源寿命の規準は平均周囲温度35℃、負荷条件1.0 Aにおいて 10 年となっています。
(注) 周囲温度・負荷条件が変化すると電源寿命が変化しますのでお問い合わせ下さい。

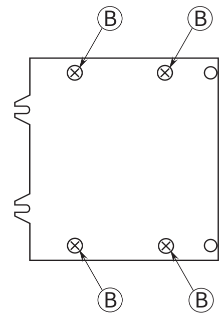
■スイッチング電源の取換方法（KK、L 電源の場合）

①スイッチング電源（HDC4 － K － R または HDC4 － L － R）をご用意下さい。
②スイッチング電源に通電されている交流電源を切って下さい。
③ケッソクバインダを取外し、端子番号①、②と④、⑤に接続されている電線を取外して下さい。
④Ⓐの取付ねじ 4ヶ所と、既設のスイッチング電源と板金を固定している取付ねじⒷを取外して下さい。
⑤ネストから既設のスイッチング電源を取外して下さい。
⑥ご購入いただいたスイッチング電源を取出し、Ⓒの取付ねじ 2ヶ所を取外して下さい。
⑦取付金具からスイッチング電源を取外して下さい。
⑧ご購入いただいたスイッチング電源を上記の作業と逆の順序で取付けて下さい。

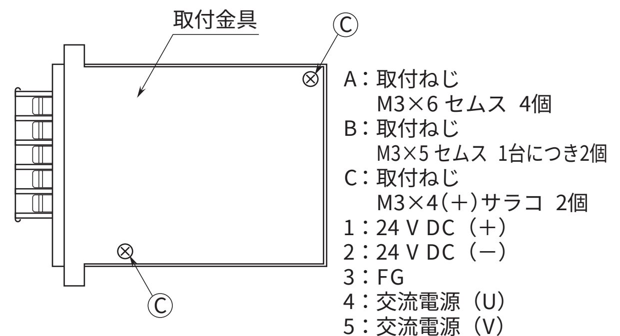
●前面図



●背面図



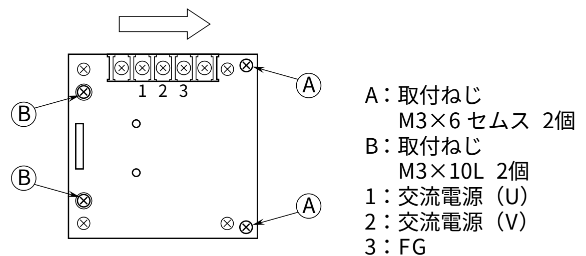
●HDC4－□－R 側面図



■スイッチング電源の取換方法（K 電源の場合）

①スイッチング電源（HDC6 － 1）をご用意下さい。
②スイッチング電源に通電されている交流電源を切って下さい。
③端子番号①、②、③に接続されている電線を取外して下さい。
④Ⓐの取付ねじ 2ヶ所を取外し、Ⓑの取付ねじ 2ヶ所を緩めて、矢印の方向にスライドさせスイッチング電源を取外して下さい。
⑤電源の入出力コネクタを取外して下さい。
⑥ご購入いただいたスイッチング電源を上記の作業と逆の順序で取付けて下さい。

●前面図



（注）組立時に、電線をはさみ込まないように注意して下さい。

保　証

本器は、厳密な社内検査を経て出荷されておりますが、万一製造上の不備による故障、または輸送中の事故、出荷後3年以内正常な使用状態における故障の際は、ご返送いただければ交換品を発送します。